

セット部品番号: B65211

網戸戸車部品番号: B04016

交換要領書

○必要工具

- ・プラスドライバー 1本

○安全のため必ずお守りください

この要領書に記載した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産上の損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。



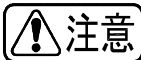
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者などが負傷するおそれや物的損害の発生が予想されることを示しています。

※ご使用されている網戸に取り付けている戸車と本品が同じことを確認してください。

○梱包内容

網戸戸車…2個 取り付けねじ…4本 交換要領書(本紙)…1枚

○交換手順

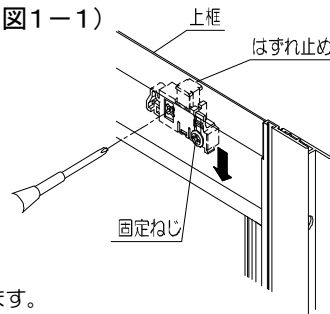


網戸を建て込み後にははずれ止め(振れ止め)を上げてください。
はずれ止め(振れ止め)部品が正しくかかっていないと、網戸がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

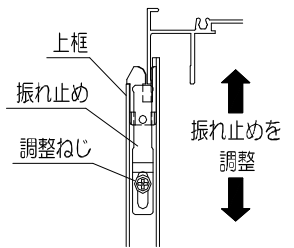
1. 網戸のはずし方(図1)

- ・はずれ止めの場合
網戸の上框両端にあるはずれ止めの固定ねじを左にまわして、ゆるめ、一番下げた状態にします。固定ねじの横にある穴にドライバーの先を差し込み、内部のピンを押してはずれ止めのロックを解除します。
- ・振れ止めの場合
網戸の上框両端にある振れ止め調整ねじを左へまわしゆるめ、振れ止めに下げます。網戸を持ち上げ、外側へ持ち出しはしします。

(図1-1)



(図1-2)



はずれ止めの場合

振れ止めの場合

2. 戸車のはずし方

網戸の下框の取り付けねじを左にまわし、戸車を取りはずします。

3. 戸車の取り付け方(図2)

下框室内側の切り欠けにあわせ、戸車をはめ込み、下框室外側から付属のねじで取り付けます。ねじは一番上げた状態で取り付けます。

4. 網戸の取り付け方

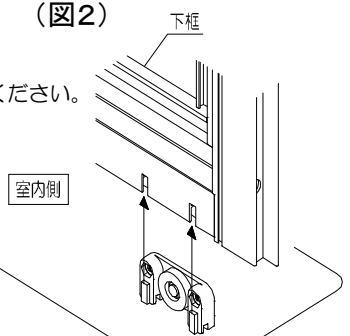
取りはずしと逆手順で網戸をサッシ枠に取り付けます。

- ・はずれ止めの場合
網戸をサッシ枠に取り付けると、自動的にはずれ止めがセットされます。
※網戸を取り付け後に、はずれ止めがセットされていることを、網戸を持ち上げて確認してください。

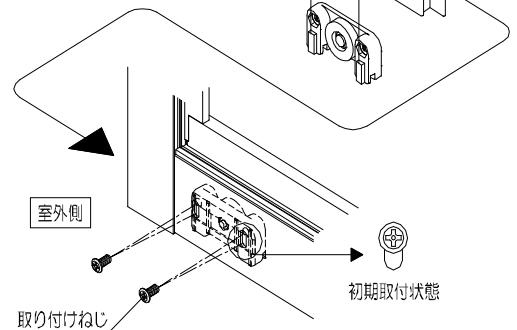
5. 戸車の調整(図3)

網戸が傾き、網戸框とサッシ枠との間にすき間が生じる場合は、戸車を取り付けねじで調整します。取り付けねじをゆるめ、ねじ位置を上下に動かし、調整後にねじを締めます。
※取り付けねじが網戸の室外側にありますので、足場がない2階などの場所では、網戸を再度取りはずして調整してください。

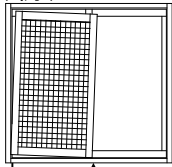
(図2)



(図3)



(例)



- A: 網戸を上げたい場合…取り付けねじを下げる
- B: 網戸を下げたい場合…取り付けねじを上げる

6. はずれ止め(振れ止め)の調整

開閉に支障のない高さまではずれ止め(振れ止め)を上げ、固定ねじ(調整ねじ)を右にまわし、固定します。

○部品交換後の確認

網戸とサッシ枠との間にすき間がないか確認してください。
網戸を移動させてスムーズに動くか確認してください。
はずれ止め(振れ止め)が確実にかけられ、サッシ枠から網戸がはずれないことを確認してください。

※電動工具を使用しない作業をお願いします。ねじ山がつぶれる原因となります場合があります。

※機種やタイプによっては、代替部品となり形状や色調が異なる場合がありますが取り付け方法は同じです。